

平成30年度 経営研修会

広報委員会 副委員長

日新設備㈱

取締役支店長 山家 吉治



平成30年度経営研修会が、10月18日(木)にパレスへいあんに於いて開催されました。はじめに小林会長より「当協会の目標である生産性向上や長時間労働の改善に向け、合理化技術を各社に於いて取り組み、業界の課題である働き方改革を進め、本来の目的である担い手確保につなげていきましょう」と挨拶がありました。



小林会長

A. 第一部 (司会：鍵事務局長)

(1) 報告事項

① 経営委員会 分離発注分科会の成果報告

齋藤経営副委員長より、平成29年度と過去5年の推移の中央官庁、地方自治体の発注状況が資料に基づいて報告がありました。

② 経営環境調査分科会の成果報告

木村経営副委員長より、会員企業の合理化技術の状況調査をアンケートした結果を資料に基づき報告がありました。



齋藤経営副委員長



木村経営副委員長

(2)自由討議

テーマ：「働き方改革 各社の取組みその後と成果」

上記のテーマについて、各県の代表者、協会役員、会員の方々より各社の取組みや制度の紹介と成果・今後の課題について発表がありました。

A. 残業時間について

- ・ノー残業デーの設定・・・・・・・・各社で曜日設定し実行しつつある。
- ・残業管理委員会を設置し平準化する・・・・・・・・タイムカードをIT化し実施している。
- ・ジョブローテーションによる勤務時間の平準化・・・・・・・・若手のフォローに大ベテランを当てている。
- ・月報による残業時間の管理を行い、長時間残業した社員へ産業医の検診を受けさせる・・・・・・・・何時間に設定するか検討中
- ・年度目標シートに残業時間の項目を入れて、意識改革を図る・・・・・・・・年頭に個人目標達成シートに残業目標を記入している
- ・残業の事前届け出制度・・・・・・・・実施している。

B. 休暇制度について

- ・産休、育休制度・・・・・・・・取得しやすい環境と復職を奨励している。
- ・リフレッシュ休暇制度・・・・・・・・各社まちまちではあるが、有給休暇取得奨励金制度を導入している企業もある。
- ・バースデー休暇制度・・・・・・・・リフレッシュ休暇同様各社様々な休暇を設定し実施している。
- ・現場完了時のインターバル休暇制度・・・・・・・・実施までは至らず、計画中
- ・年間休暇予定表を策定し休暇取得を促進させる・・・・・・・・実施し休みを増やす雰囲気を作っている。

C. 賃金、手当について

- ・期末手当の支給・・・・・・・・定着している。
- ・資格給のアップ・・・・・・・・資格給の改定を予定している。
- ・昇格のスピードを早めることにより給与を上げていく・・・・・・・・実施している。
- ・子女の就学手当の支給・・・・・・・・家族手当とは別に就学手当を支給している。

D. 業務の効率化、社員の活用などについて

- ・在宅勤務制度・・・・・・・・既に導入し4名が利用
- ・女性社員の現場や総合職での活用・・・・・・・・採用枠はあるが応募が少ない。
- ・OBの再雇用・・・・・・・・65歳以上でも再々雇用している。
- ・現場に後方支援チームを入れる・・・・・・・・実施している。
- ・施工要領書などの社内共有化・・・・・・・・ITを活用し共有化している。

- コミュニケーションツールとしてのクラウド利用・・・実施している、計画中
- ライン（グループトーク、メール）の活用・・・活用している、計画中
- IPADの活用・・・大手企業はほぼ導入している。
- 若手社員に対して相談員制度の導入

自由討議



B. 第二部（司会：小林委員）

1. 日空衛ビデオ放映
「BE PASSION」
2. 講演
 - ・テーマ「SPIDERPLUS の紹介
 - ・iPad による施工管理」



講師：ジャパングランティサービス株式会社

志賀 智 様

建設業の「働き方改革」を追求するアプリ SPIDERPLUS クラウドサーバーに保存した大量の図面や写真を iPad・iPhone 端末で携行しスピーディに図面閲覧ができます。また、図面上に登録された写真やコメントを簡単に情報共有できます。

現場の様々な場面で活躍し、今までの業務がより効率的に、社内外のコミュニケーションを円滑に、また正確に情報を伝達することができます、建設業向けのオールインワンソリューションです。

- ・テーマ「BIMとRebro(レブロ)の優位性」

講師：株式会社NYKシステムズ

小林 美樹 様



BIMとは Building Information Modeling の略称でコンピューター上のバーチャルな空間の中に「仮想の建物」を構築すること。上記を使った3DCADがRebro(レブロ)です。レブロでは3次元の形状情報・プロパティ情報・デジタル情報をコンピューターで処理することで様々な利用が可能になります。

講演後、質疑応答も活発に行われ有意義な講演会となりました。

C. 第三部 懇親会（司会：鍵事務局長）

講演会終了後、会場を移し懇親会が開催され、小林会長の乾杯により開始されました。和やかな中にも活発な懇親会となりました。最後に平間副会長の閉会挨拶があり散会となりました。

